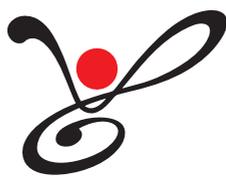




2021
東京フィルの

午後の コンサート。

第87回 休日の午後のコンサート
2021.1.11(月・祝)14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
ホールに満ちるオーケストラの響きを
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

第87回

休日の午後のコンサート

1.11 (月・祝) 14:00 開演 東京オペラシティ コンサートホール
 Mon/Holiday . Jan 11, 2021, 14:00 Start at Tokyo Opera City Concert Hall

<夢のつづき> “Dreaming Along”

指揮とお話 三ツ橋 敬子 Keiko Mitsuhashi, conductor & speaker

コンサートマスター 三浦章宏 Akihiro Miura, concertmaster

外山雄三：『管弦楽のためのラプソディー』より「八木節」(約3分)

Yuzo Toyama: Yagibushi from "Rhapsody for Orchestra" (ca. 3 min)

J.シュトラウスII：トリッチ・トラッチ・ポルカ Op. 214 (約3分)

J. Strauss II: Tritsch-Tratsch-Polka Op. 214 (ca. 3 min)

スメタナ：連作交響詩『わが祖国』より「モルダウ」(約15分)

Smetana: Vltava (Moldau) from "Má Vlast" (ca. 15 min)

ドヴォルザーク：

交響曲第9番 ホ短調 Op. 95『新世界より』第2楽章、第4楽章 (約24分)

Dvořák:

2nd & 4th movement from Symphony No. 9 in E minor, Op.95 "From the New World" (ca. 24 min)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人 日本芸術文化振興会

Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council



※演奏中や曲間・楽章間での入退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。

※再入場・途中入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なるお席への着席をお願いすることがございます。

※お帰り際には、〈ご来場者のご氏名・ご住所・電話連絡先〉をご記入いただいた入場券はがきを、ロビーの回収ボックスに投函してお帰りください。ご協力をお願い申し上げます。

- Entering and exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed.
- If you enter or reenter in the middle of the concert, we may escort you to a seat different from the one you were originally assigned.
- Please write your name / address/ phone number in the permission post card, and post your tickets in the collection box in the lobby before you leave the concert. We would sincerely appreciate your cooperation.

1 / 11
 休日の
 午後の
 コンサート

出演者プロフィール



©大杉隼平

指揮とお話 **三ツ橋 敬子**

Keiko Mitsuhashi, conductor & speaker

東京藝術大学及び同大学院を修了。ウィーン国立音楽大学とキジアーナ音楽院に留学。第10回アントニオ・ペドロッチェ国際指揮者コンクールにて日本人として初めて優勝。第9回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールにて女性初の受賞者として準優勝。併せて聴衆賞も獲得。第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。

2009年にはNewsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2011年には、TBS系列ドキュメンタリー番組「情熱大陸」に取り上げられた。

2016年から神奈川県立音楽堂にて「三ツ橋敬子の夏休みオーケストラ！」がスタート。子供たちへ多彩な音楽体験を届ける企画内容が好評を得ている。

プログラム・ノート

解説=柴田 克彦

明日への夢へとつづく美しい旋律の数々

2020シーズン最後の「午後のコンサート」のテーマは〈夢のつづき〉。当コンサートの年間テーマが〈夢見る頃を過ぎても〉、前回11月の「休日の午後のコンサート」のテーマが〈夢見る日々〉でしたから、これまでの全公演 — 特に前回公演 — の“つづき”を意識しながら、次のシーズンへ“つづく”意味も込められた、ドリーミーなコンサートといえるでしょう。

プログラムは、ニューイヤーの幕開けにも、現況を吹き飛ばすにもふさわしい明るく元気な曲が中心ですが、「八木節」で気分を高め、『トリッチ・トラッチ・ポルカ』で心を弾ませた後、「モルダウ」と『新世界より』の第2楽章で土臭さや懐かしさを感じ、『新世界より』の力強い第4楽章で明日への希望を抱く……と絶妙な変化が加えられています。また今回は民族（俗）的な音楽ばかり。この点も聴く者の心を理屈抜きに躍らせてくれます。

さあ、表現力豊かな三ツ橋敬子が紡ぐメロディアスな音楽を、存分に満喫しましょう。



新年にふさわしい華やかな曲の数々をマエストロ三ツ橋の指揮でお楽しみください

©上野隆文

日本民謡のメロディがオーケストラ・サウンドで躍動!

幕開けはいきなり元気一杯の音楽。外山雄三(1931-)の『管弦楽のためのラプソディー』より「八木節」です。今年90歳を迎える外山は、指揮者としても今なお活躍している重鎮作曲家ですが、『ラプソディー』は61年も前の作品。1960年、外山自身も指揮者の一人として参加したNHK交響楽団の世界一周演奏旅行のアンコール曲として作曲されました。そして39回の全公演で演奏されて大好評を博した後、日本のオーケストラの海外公演には不可欠な1曲になると同時に、国内でも頻繁に取り上げられています。

本作はいわば西洋モダン・オーケストラのスタイルで書かれた日本民謡メドレー。拍子木、うちわ太鼓、締太鼓、チャンチキなど伝統的な打楽器が効果を盛り上げます。曲は急-緩-急の3部分から成っており、この「八木節」は最後の部分。おなじみの旋律が派手に鳴り響き、熱狂的な盛り上がりを見せます。ちなみに群馬民謡として知られる「八木節」は、上州一帯の盆踊り歌を源流としています。曲名は現在の栃木県足利市にある八木宿に由来し、しかも大正時代のレコーディング時に名付けられたとのこと。ともあれこれは、無条件に楽しめば良い音楽でしょう。

運動会でもおなじみ、快速調のユーモラスな音楽

おつぎは、ウィーンの“ワルツ王”ヨハン・シュトラウス2世(1825-99)の『トリッチ・トラッチ・ポルカ』。シュトラウス2世は、1856年から16年ほど、鉄道会社とのタイアップにより、ロシアのペテルブルク郊外の避暑地パヴロフスクで定期的にコンサートを開催しました。この曲は1858年夏に当地で書かれた作品です。ただし初演は、パヴロフスク説と秋にウィーンで行われたとする説があります。タイトルは、同年に刊行された風刺雑誌「トリッチ・トラッチ」にちなんでおり、これ自体は「ぺちゃくちゃ」といった意味。さらにこの雑誌名も、当時の人気劇作家で俳優ネストロイの舞台劇に由来しており、すべてはそれが出元とみられています。

曲は、それぞれ2つの旋律から成る主部と中間部で構成されています。快速調のユーモラスな音楽は、ご婦人方の絶え間ないおしゃべりを風刺的に描いた



とか。ちなみに日本では運動会でよく使われる1曲です。これもまた理屈抜きに楽しいナンバー!

ボヘミア地方を流れる雄大な川を音楽で旅する



かわっては、**ベドルジーハ・スメタナ** (1824-84) の**連作交響詩『わが祖国』**より「**モルダウ**」。スメタナは、チェコの国民的な音楽をクラシックの分野で最初に築いた作曲家です (この後に続くのがドヴォルザークです)。彼は、1874年から79年にかけて、耳が聞こえなくなる苦しみの中、6曲が連なる交響詩『わが祖国』を完成しました。チェコの歴史や自然を描いたこの作品は、当時オーストリアに支配されていた国民の祖国への愛を高め、スメタナの代表作となっただけでなく、国全体を象徴する音楽ともなりました。

その第2曲にあたる「モルダウ」は、中でも人気の高い作品です。モルダウは、チェコのボヘミア地方の中心を流れる川の名前。モルダウはドイツ語の言い方で、チェコ語ではヴルタヴァと呼ばれています。ここでは、川の流れやまわりの様子が音楽で表わされます。まず2本のフルートで川の源となる水の流れが示され、クラリネットが吹くもうひとつの流れと合わさって川になります。ヴァイオリンとオーボエが奏でるなめらかで美しいメロディが川の流れを表わすテーマ。続いて、森の狩 (ホルンが角笛を表わす部分)、田舎の踊り (楽しく弾んだ部分)、月の光と妖精の舞い (夢見るような遅い部分)、聖ヨハネの急流 (テーマが戻った後、突然激しくなる部分)、プラハ市内 (テーマが明るく演奏される部分)、ヴィシェフラド (チェコの首都プラハにある城。最後の堂々とした部分) と場面が変わりながら、川=音楽は幅を増していきます。

『新世界より』の郷愁に充ちたメロディと力強いフィナーレ



最後は、スメタナに続くチェコ国民楽派の大作曲家**アントニン・ドヴォルザーク** (1841-1904) の**交響曲第9番『新世界より』**の**第2楽章**と**第4楽章**。ドヴォルザーク最後の交響曲にして、古今の全交響曲の中でも

最上位の人気作から、特に有名かつ対照的な曲調の楽章が披露されます。

1892年9月、既に大家として国際的な名声を得ていたドヴォルザークは、ニューヨーク・ナショナル音楽院の創立者ジャネット・サーバー女史からの熱心な誘いに応じて渡米し、1895年4月まで同音楽院の院長を務めました。年俵は当時教えていたプラハ音楽院の3倍以上。ただし鉄道マニアのドヴォルザークは、アメリカの新型機関車を見たかったがゆえに承諾したともいわれています。そして彼は当地で、黒人霊歌や先住民の音楽を知り、これらの要素と故郷のチェコ・ボヘミア色を融合させた、弦楽四重奏曲『アメリカ』、チェロ協奏曲など、生涯の代表作を残しました。その第1作が、1893年1～5月に作曲されたこの『新世界より』。同年12月カーネギー・ホールにて初演され、空前の大成功を収めました。

本作は、故郷ボヘミア音楽と同じ五音音階（大まかに言えば「ドレミソラ」の音階）を用いた現地音楽への共感、新世界アメリカ — 特にエネルギーに充ちたニューヨーク — の印象、母国への郷愁等が融合した音楽。いわば「新世界“より”」発信されたドヴォルザークの“アメリカ便り”ともいうべき内容をもっています。

曲は名旋律の宝庫です。中でも第2楽章のメイン主題は、後に歌詞が付けられて「家路」等の名で普及し、日本では下校や帰宅を促す音楽としてもおなじみになりました。

第2楽章：ラルゴ。郷愁に充ちた緩徐楽章です。イングリッシュ・ホルンが奏する有名な主題を中心とした主部に、クラリネットの旋律に始まる美しくも切ない中間部が挟まれます。

第4楽章：アレグロ・コン・フォーコ。力強く進む全曲のフィナーレです。行進曲調の第1主題が中心を成し、クラリネットが歌う優しい第2主題のほか、第1～3楽章の主題も顔を出します。最後は大きく盛り上がりながらも、管楽器の伸ばした音が弱まりながら終結。これはとても珍しいパターンです。

しばた・かつひこ（音楽ライター）／音楽マネージメント勤務を経て、フリーランスの音楽ライター、評論家、編集者となる。雑誌、公演プログラム、宣伝媒体、CDブックレット等への寄稿、プログラム等の編集業務のほか、一般向けの講演や講座も行うなど、幅広く活動中。著書に「山本直純と小澤征爾」（朝日新書）。

次回の「休日の午後のコンサート」



2021シーズン最初の「休日の午後のコンサート」は、東京フィル桂冠指揮者の尾高忠明の指揮とお話で、古今の傑作映画とともに流れた名曲の数々をお届けいたします。

「おうち時間」が長かった昨年は、家で映画を楽しんだ方も多いのではないのでしょうか。どの曲がどの映画で使われたか、全部わかれば映画通！舞台の上のマエストロからどんな映画談義が飛び出すでしょう？

2021シーズンの「午後コン」開幕公演、セット券の発売は2月です。どうぞお楽しみに！

第88回 休日の午後のコンサート
6月6日(日) 14:00開演(13:15開場)

名曲には名シーン

指揮とお話：尾高忠明

R.シュトラウス／交響詩『ツアラトストラはかく語りき』
J.ウィリアムズ／映画『シンドラーのリスト』よりテーマ
フェイン／映画『慕情』より「慕情」
マーラー／交響曲第5番より第4楽章“アダージェット”
E.バーンスタイン／映画『荒野の七人』より
ワーグナー／楽劇『ワルキューレ』より「ワルキューレの騎行」
スタイナー／映画『風と共に去りぬ』より「タラのテーマ」
マンシーニ／映画『ティファニーで朝食を』より「ムーン・リバー」
ストラヴィンスキー／バレエ組曲『火の鳥』(1919年版)



問合せ 東京フィルチケットサービス

Tel 03-5353-9522(平日10時～18時・土日祝休) URL www.tpo.or.jp/

2021シーズン 午後のコンサート。まもなくセット券発売開始!



イラスト：ハラダチエ

2021シーズンの「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」3シリーズのラインナップを発表いたしました! 2021シーズンセット券をご購入いただいたお客様には、一般発売に先立って継続のご案内をお送りいたします。

2021シーズンも、名曲と楽しいお話で充実の午後のひとときをお届けします。

午後のコンサート(渋谷／平日／休日 各シリーズ共通)

4回セット券	S席	A席	B席	C席
定価	¥20,520	¥16,560	¥11,160	¥8,400
東京フィルフレンズ	¥18,468	¥14,904	¥10,044	¥7,560

※一回券は4回セット券販売後残席ある場合のみ販売いたします。

午後のコンサート4回セット券 発売日

最優先発売(賛助会員・定期会員)	2021年2/13(土)
優先発売(東京フィルフレンズ会員)	2021年2/20(土)
一般発売	2021年3/11(木)

“大人の渋谷” Bunkamuraで楽しむ 渋谷の午後のコンサート

Bunkamura オーチャードホール

4月21日(水) 第9回

指揮とお話: 川瀬賢太郎
ヴァイオリン: 千住真理子*



二人は聖火ランナー

ビゼー／歌劇『カルメン』前奏曲
ヴィヴァルディ／『四季』より「春」第1楽章*
チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲より第1楽章*
フツーク／剣士の入場
ベートーヴェン／交響曲第7番より第1楽章、第4楽章

6月9日(水) 第10回

指揮とお話: 尾高忠明



名曲には名シーン

フェーン／映画『慕情』より「慕情」
ワーグナー／楽劇『ワルキューレ』より
「ワルキューレの騎行」
スタイナー／映画『風と共に去りぬ』より
「タラのテーマ」
ストラヴィンスキー／バレエ組曲『火の鳥』(1919年版) ほか

9月7日(火) 第11回

指揮とお話: 小林研一郎



コパケンのチャイコフスキークライマックス!!

チャイコフスキー／
歌劇『エフゲニー・オネーギン』よりポロネーズ
弦楽セレナードより第1楽章
交響曲第6番『悲愴』より第3楽章
交響曲第5番より第2楽章
交響曲第4番より第4楽章

ほか

11月2日(火) 第12回

指揮とお話:
アンドレア・パッティストーニ



パッティストーニの運命

ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲
ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲
ブッチーニ／歌劇『マノン・レスコー』間奏曲
ポンキエリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」
ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

ゆったりと、平日午後に“音楽のご褒美” **平日の午後のコンサート** 東京オペラシティ コンサートホール

5月6日(木) 第21回

指揮とお話:
アンドレア・バッティストーニ



バッティが語る

モーツァルト／歌劇『フィガロの結婚』序曲
ケテルビー／ベルシャの市場にて
ワルトイフェル／スケーターズ・ワルツ
ドヴォルザーク／ユーモレスク
交響曲第8番より第3楽章、第4楽章

ほか

7月27日(火) 第22回

指揮とお話:**尾高忠明**



テンポはマーチ

古関裕而／スポーツショー行進曲
J.F.ワグナー／行進曲「双頭の鷲の旗の下に」
スーザ／行進曲「星条旗よ永遠なれ」
レスピーギ／交響詩『ローマの松』より
「アツピア街道の松」

ほか

10月21日(木) 第23回

指揮とお話:**円光寺雅彦**
ピアノ:**清塚信也***



忘れ難きふるさと

グリーグ／
劇付随音楽『ペール・ギュント』より
「朝～山の魔王の宮殿にて」
ラフマニノフ／パガニーニの主題による狂詩曲*
ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』

photo: アンドレア・バッティストーニ©Takafumi Ueno 尾高忠明©Martin Richardson 円光寺雅彦©K.Miura ミツ橋敬子©大杉幸平 仲達郁代©Kiyotaka Saito(SCOPE)

2022年2月3日(木) 第24回

指揮とお話:**三ツ橋敬子**
ピアノ:**仲達郁代***



夢を語りますか

リスト／ハンガリー狂詩曲第2番
ショパン／アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ*
ハチャトゥリアン／劇音楽『仮面舞踏会』よりワルツ
チャイコフスキー／幻想序曲『ロメオとジュリエット』

元祖!22年目を迎える“ご長寿”シリーズ **休日の午後のコンサート** 東京オペラシティ コンサートホール

6月6日(日) 第88回

指揮とお話:**尾高忠明**



名曲には名シーン

フェイン／映画『慕情』より「慕情」
ワグナー／楽劇『ワルキューレ』より
「ワルキューレの騎行」
スタイナー／映画『風と共に去りぬ』より
「タラのテーマ」
ストラヴィンスキー／バレエ組曲『火の鳥』(1919年版) ほか

9月5日(日) 第89回

指揮とお話:**小林研一郎**



コバケンのチャイコフスキークライマックス!!

チャイコフスキー／弦楽セレナードより第1楽章
バレエ組曲『くるみ割り人形』より
「行進曲～トレパック～花のワルツ」
交響曲第6番『悲愴』より第3楽章
交響曲第5番より第2楽章
交響曲第4番より第4楽章

ほか

11月7日(日) 第90回

指揮とお話:
アンドレア・バッティストーニ



バッティストーニの運命

ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲
ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲
ブッチェーニ／歌劇『マノン・レスコー』間奏曲
ボンキエッリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」
ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

2022年2月6日(日) 第91回

指揮とお話:**三ツ橋敬子**
ピアノ:**仲達郁代***



夢を語りますか

リスト／ハンガリー狂詩曲第2番
ショパン／アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ*
ハチャトゥリアン／劇音楽『仮面舞踏会』よりワルツ
チャイコフスキー／バレエ組曲『白鳥の湖』より

photo: 尾高忠明©Martin Richardson 小林研一郎©山本倫子 アンドレア・バッティストーニ©Takafumi Ueno ミツ橋敬子©大杉幸平 仲達郁代©Kiyotaka Saito(SCOPE)

「No Music No Life」

日本ライフライン株式会社 代表取締役社長
鈴木啓介



東京フィルのゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく新連載がスタートします。第1回は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際し、いち早く東京フィルにディスプレイマスク10,000枚をご寄付いただいた東京フィルの法人賛助会員でもある日本ライフライン株式会社 代表取締役社長 鈴木啓介様よりご寄稿いただいたエッセイです。

ある時「No Music No Life」という言葉を耳にし、ふと自分を振り返りました。音楽とは無縁な生活で好きな音楽に浸る時間など、想像したこともありませんでした。7年ほど前の話です。

それでも80年代初頭に出張先のウィーンで、カラヤンのベルリンフィルを鑑賞したことや、カルロス・クライバーの東京でのオペラも経験していたので、素人ながらも本物の凄みや華麗さの記憶は残っていました。

そこで還暦を機に一念発起し「No Music No Life 体現作戦」を決心しました。とにかく数多くのコンサートに足を運び、生で質の良い音を身体に染み込ませようと、東京フィル・コンサートを口切に海外からの著名なコンサートには必ず出向いてきました。四楽章が終わっても指揮棒が止まったままの「凍りつくような静寂」に、鳥肌が立つような瞬間も体験出来ました。



東京フィル評議員も務める鈴木氏。音楽の話題になると笑みがこぼれ、お話にも熱が入ります

日本ライフライン株式会社が毎年8月に開催している、従業員の皆様を招いての納涼祭。例年、東京フィルメンバーによる室内楽をお届けしています。2020年はオンライン配信で開催し、全国の社員様・ご家族含め数百名の皆様をご視聴くださったそうです



もう一つは、人が長年かけて培ってきたクラシック鑑賞の基礎知識を2年くらいで追いついてみようと思いたことです。大容量ウォークマンを入手し、ダウンロードしたクラシックにまつわる電子書籍を読みあさりながら、有名とされる曲を次々と聴きこんでいきました。現在私のウォークマンには100人くらいの作曲家作品が、楽章で数えると2,300曲くらい手作業で分類されています。作曲家の歴史的時代背景を勉強し想像しながらの作業は楽しいものでした。結果的に1750年くらいから約200年間の近代ヨーロッパの歴史探訪も叶いました。これでどこに居ようと、その時の気分に合わせて選曲し、「一人コンサート」を楽しめるようになったわけです。特に出張中の機上は、極上の時間となりました。

東京フィルのコンサートは私のクラシック鑑賞のベースになっています。さらに社員家族を招いての納涼祭には小編成の室内楽演奏を毎年お願いしています。大声で騒いでいた子どもたちが急に静まり返り、固唾を呑んで耳を傾ける姿には毎回驚かされます。やはり本物の音は誰の心にも届くし響くし、そして豊かにしてくれると、つくづく実感しています。

鈴木啓介(すずき・けいすけ)

1977年明治大学経営学部卒業。1977年医療機器輸入販売のスタートアップ企業へ入社。1981年日本ライフライン株式会社創業 Co-Founder。2005年代表取締役社長(現任)。

日本ライフライン株式会社様は1981年創業。「最新最適な医療機器を通じて健康社会の実現に貢献する」ことを経営理念とし、おもに心臓・血管の疾患の治療に関わる医療機器の輸入・製造および販売を行っています。URL: <https://www.jll.co.jp/>

10月定期演奏会(10/19, 22, 25)

2020シーズン最後の定期演奏会となった10月定期演奏会は、アソシエイト・コンダクターのチョン・ミンが登場。2月定期以来の海外アーティストを迎えての公演となりました。生誕250年を迎えた楽聖ベートーヴェンの“凄さ”を堪能できる迫力のオール・ベートーヴェン・プログラムをお贈りいたしました。

指揮：チョン・ミン
(東京フィル アソシエイト・コンダクター)

ヴァイオリン：服部百音*

ベートーヴェン／ヴァイオリン協奏曲*
ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

*当初出演を予定していたチョン・ミョンフンの来日が不可能になったことにより指揮者・演目を変更して開催しました



リハーサル風景より



2019年6月定期演奏会につづき、2度目の定期登場となった若き俊英チョン・ミン



国際的な活躍が目覚ましい服部百音さんをお迎えしてのヴァイオリン協奏曲。全楽章で自作のカデンツァを披露しました



演奏会を開催できる喜びを実感した2020シーズン、たくさんの温かいご声援と拍手を誠にありがとうございました。2021シーズンも安心・安全に演奏をお届けできるよう努めてまいります

「午後のコンサート。」シリーズより

10月、11月の午後のコンサートは、豪華共演者との息の合った演奏とお話をお楽しみいただきました。

10月14日(水)

第20回

平日の午後のコンサート

〈夢見る頃を過ぎても〉

指揮とお話：角田鋼亮

ヴァイオリン：前橋汀子

11月22日(日)

第86回

休日の午後のコンサート

〈夢見る日々

〜いい夫婦の日〜〉

指揮とお話：円光寺雅彦

ソプラノ：市原愛

11月25日(水)

第8回

渋谷の午後のコンサート

〈あの名曲アルバム〉

指揮とお話：円光寺雅彦

ピアノ：清塚信也

提携都市公演より

11月28日(土)

響きの森クラシック・シリーズ Vol. 74

指揮：小林研一郎

ピアノ：小山実稚恵*

ベートーヴェン／ピアノ協奏曲第3番*

ベートーヴェン／交響曲第5番「運命」

ベートーヴェン『第九』特別演奏会(12/18,19,20)

指揮：尾高忠明(東京フィル 桂冠指揮者)

ソプラノ：吉田珠代

アルト：中島郁子

テノール：清水徹太郎

バリトン：伊藤貴之

合唱：新国立劇場合唱団(合唱指揮：水戸博之)

ベートーヴェン／交響曲第9番『合唱付』

協賛：楽天株式会社(12/19)、楽天カード株式会社(12/20)



桂冠指揮者・尾高忠明



作曲家生誕250年、記念すべき1年の締め括りに、「歓喜の歌」は変わらぬ美しさでホールに響きわたりました



ロビーではオーナメントやプログラムがお客様をお迎え(12/19サントリー公演)



開演前、舞台裏にて

ご寄附の御礼

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

上記企業様より、新型コロナウイルス感染症対策として、公益社団法人日本オーケストラ連盟を通じ、ご寄附をいただきました。ご支援に心より御礼申し上げます。
(五十音順、敬称略)

11月よりチェロ・セクション(フォアシューペラー)に黒川実咲が入団いたしました。

「皆さま、はじめまして。チェロの黒川実咲です。

高校生の頃に初めて生のオペラを観て(『フィガロの結婚』でした)いつか演奏したいなと思っていました。初めてのオペラは『蝶々夫人』で、それから益々オペラが大好きになりました。演奏するのは勿論ですが、オーケストラピットの中から開演時の客席の照明が落ちるあの瞬間を見るのが大好きなんです。

とにかく楽しいことがあるとワクワクするので、いつも素敵な楽しい時間を過ごさせていただいている大好きな東京フィルの一員として、たくさん学んで経験できることに誇りをもち、しっかり頑張りたいと思います! どうぞよろしく願いいたします」。



11月よりチェロ・セクション(フォアシューペラー)に広田勇樹が入団いたしました。

「皆さん、はじめまして。広田勇樹です。

猫とヤモリを飼っています。絶妙な組み合わせです。

チェロを弾く事が大好きです。これから東京フィルの一員となり、素敵なメンバーの方々と一緒に演奏し、お客様に音楽をお届け出来る事が本当に嬉しいです。

休日はドライブをしたり、温泉に行ったり、好きな物を好きにだけ食べたりして過ごしています。今後ともどうぞよろしく願い致します」。



令和2年度 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業 巡回公演事業」 ／「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」ご報告

東京フィルでは今年度も北海道・東北・関東・関西など広範地域で文化庁の主催による「文化芸術による子供育成総合事業 巡回公演事業」を予定しておりましたが、一部の地域・学校では新型コロナウイルス感染拡大により公演の中止を余儀なくされる事態となりました。これを受けて、文化庁では新たに「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」を策定。各訪問校との協力のもと、安全対策を講じた上で公演を継続し、児童・生徒・教員の皆様に音楽をお届けしています。

◇「文化芸術による子供育成総合事業 巡回公演事業」

一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行い、実演では、子供たちにも参加してもらいます。



ボディパーカッションや合唱(手話)などで子供たちも演奏に参加します

訪問校一覧(道府県別・訪問順)

B区分	北海道	小樽市立望洋台中学校
	北海道	釧路市立中央小学校、岩見沢市立志文小学校
	福島県	喜多方市立熊倉小学校、福島市立立子山小学校、二本松市立原瀬小学校
C区分	宮城県	仙台市立根白石小学校
	新潟県	村上市立保内小学校
	栃木県	日光市立今市小学校、日光市立栗山小中学校
	埼玉県	久喜市立清久小学校
	京都府	京丹後市立島津小学校、相楽東部広域連合立南山城小学校

◇「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止せざるを得なかった文化芸術鑑賞・体験教室等について、文化庁が支援することにより、子供たちが質の高い文化芸術に触れる機会を創出し、冷え込んだ文化芸術への関心を取り戻すことを目的とします。



訪問校一覧(道府県別・訪問順)

B区分	北海道	北斗市立大野中学校、札幌市立手稲鉄北小学校
	千葉県	市川市立鬼高小学校、山武市立山武西小学校
	埼玉県	さいたま市立指扇北小学校
	神奈川県	湯河原町立吉浜小学校
	山梨県	甲州市立塩山中学校、笛吹市立一宮南小学校、山梨県立盲学校 山梨県立高等支援学校桃花台学園
C区分	北海道	岩見沢市立志文小学校
	群馬県	前橋市立中川小学校
	東京都	世田谷区立中里小学校
	京都府	京都市立安朱小学校

演奏会場の感染対策について

演奏会の再開にあたり、リハーサルから本番に至るまで、お客様、出演者、スタッフ等、すべての関係者の安全と健康を最優先に、日本国政府・東京都および関係団体から発表された新型コロナウイルス感染拡大予防のためのガイドラインに従い、舞台上・舞台裏・楽屋・客席ロビーなどにおける対策を講じております。 写真=三浦興一



入場前の手指消毒、間をあけて整列のお願い



入場券(座席番号はがき)の目視確認と、サーモグラフィカメラ等での検温を行っています



ソーシャルディスタンスによる再配席を行い、入場券(座席番号はがき)にご来場者様の連絡先を記入いただき、終演後に回収しております。ご連絡先は公演後1か月間、厳重に保管の後、焼却処分いたします。防疫上の目的以外には使用いたしません。

ロビーの混雑を避けるため、ご来場前にご記入をいただけますと幸いです。

7月定期演奏会では、東京医療保健大学 感染制御学教授 菅原えりさ先生にご来場いただき、会場の対策についてご視察をいただきました。菅原先生のコメントをご紹介します。

「Withコロナの時代。演奏会場でオーケストラを楽しむために、マスク着用の徹底、入館時の手指消毒、お客様同士距離を置く対策。いわゆる「3密」回避と基本的感染対策は、主催者も、楽団員スタッフも、そして、お客様も、当たり前のことになってきています。東京フィルは、政府が発出したガイドラインを元に、お客様を安全にお迎えするため、できうる限りの対策を講じております。

今、地球上どこにも「ゼロリスク」はありません。しかし、信頼できる知識を得、適切な行動を取れば、幸せな時間を取り戻すことはできます。

どうぞ皆さま、素晴らしい音楽をお楽しみください。」(菅原)

ご支援の御礼とお願い

一般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020年2月下旬より東京フィルが出演する演奏会のすべてが数ヶ月にわたり中止・延期となりました。東京フィルの財源は演奏料収入がほとんどを占めるため、演奏会およびチケット収入の壊滅は団体存続の危機に直結いたします。そのような中、たくさんの励ましのお言葉とともに、チケット払戻し辞退や、銀行振込等による温かいご支援をいただきました。心よりお礼申し上げます。

今後も、当面の間はお客様ならびに関係者の安全と安心を最優先に、状況を注視しながら公演を行ってまいるのがございます。皆様におかれましては、改めて楽団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、いっそうのご支援・ご助力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご寄附が大きな力となります。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただきましたら幸いです。1万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会(23ページ)も併せてご覧ください。

金融機関名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行 (郵便振替)	00120-2-30370	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団
三井住友銀行・ 東京公務部(096)	普通預金 3003239	

※ ご寄附の金額は自由に設定いただけます。

※ 振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※ 領収証書が必要な方は、お手数ですがお振込後に、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項を記入して、下記へご送付ください。

寄附申込書のダウンロードはこちらからも取得いただけます。
https://www.tpo.or.jp/support/img/support_TPO.pdf



【ご支援のお問合せ／寄附申込書 送付先】

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当
 〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階
 Fax 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp
 Tel 03-5353-9521(土日祝日を除く10時～18時)

新春の候、時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
 年が明け、厳しい寒さの中にも清々しさが感じられるこの折に、
 皆様に晴れやかな響きをご堪能いただけるよう、楽団員と共に努めてまいります。
 引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史



賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、
 法人並びに個人(パートナー会員)の皆様のご寄附により支えていただいております。
 ここにそのご芳名を掲げ、改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サプライヤー (敬称略)

ソニー株式会社	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎
楽天株式会社	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	牛腸 栄一
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	池田 憲人

法人会員

賛助会員 (五十音順・敬称略)

(株)IHI	代表取締役社長 井手 博	ANAホールディングス(株)	代表取締役社長 片野坂 真哉
(株)アイエムエス	取締役会長 前野 武史	(株)NHKエンタープライズ	代表取締役社長 安齋 尚志
相澤内科医院	理事長 相澤 研一	桜美林大学	総長 大越 孝
アイ・システム(株)	代表取締役会長 兼 社長 松崎 務	大塚化学(株)	特別相談役 大塚 雄二郎
(株)アシックス	代表取締役会長CEO 尾山 基	(株)オーディオテクニカ	代表取締役社長 松下 和雄
(株)インターテキスト	代表取締役 海野 裕	(公財)オリックス宮内財団	代表理事 宮内 義彦

花王(株)	代表取締役 社長執行役員	澤田 道隆	東京オペラシティビル(株)	代表取締役社長	三和 千之
カシオ計算機(株)	代表取締役社長	樫尾 和宏	東レ(株)	代表取締役社長	日覺 昭廣
キヤノン(株)	代表取締役会長兼社長 CEO	御手洗 富士夫	トッパン・フォームズ(株)	代表取締役社長	坂田 甲一
(株)グリーンハウス	代表取締役社長	田沼 千秋	トヨタ自動車(株)	代表取締役社長	豊田 章男
(株)ケイブ	取締役会長	高野 健一	DOWAホールディングス(株)	代表取締役社長	関口 明
(医)浩仁会 矢田眼科医院	理事長	矢田 浩二	(株)ニチケアノブレス	代表取締役	齊藤 正俊
コスモエネルギーホールディングス(株)	代表取締役社長 社長執行役員	桐山 浩	(株)ニフコ	代表取締役社長	山本 利行
サントリーホールディングス(株)	代表取締役社長	新浪 剛史	日本ライフライン(株)	代表取締役社長	鈴木 啓介
信金中央金庫	理事長	柴田 弘之	(株)パラダイスインターナショナル	代表取締役	新井 秀之
新菱冷熱工業(株)	代表取締役社長	加賀美 猛	富士電機(株)	代表取締役社長	北澤 通宏
(株)J.Y.PLANNING	代表取締役	暹澤 准	(株)不二家	代表取締役社長	河村 宣行
(株)滋慶	代表取締役社長	田仲 豊徳	(株)プライムステーション	代表取締役	浅田 亨
(株)ジーヴァエナジー	代表取締役社長	金田 直己	丸紅(株)	取締役会長	國分 文也
ジューテックホールディングス(株)	代表取締役会長	足立 建一郎	(株)三井住友銀行	頭取CEO	高島 誠
菅波楽器(株)	代表取締役社長	菅波 康郎	三菱商事(株)	代表取締役社長	垣内 威彦
相互物産(株)	代表取締役会長	小澤 勉	三菱倉庫(株)	相談役	宮崎 毅
ソニー(株)	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎	(株)三菱UFJ銀行	特別顧問	小山田 隆
ソニー生命保険(株)	代表取締役社長	萩本 友男	ミライラボバイオサイエンス	代表取締役	田中 めぐみ
(株)ソニーミュージックエンタテインメント	代表取締役社長CEO	村松 俊亮	(株)明治	代表取締役社長	松田 克也
(株)大丸松坂屋百貨店	代表取締役社長	澤田 太郎	森ビル(株)	代表取締役社長	辻 慎吾
高砂熱学工業(株)	代表取締役社長	小島 和人	ヤマトホールディングス(株)	代表取締役社長	長尾 裕
(株)タクト	代表取締役	苗代 政治	(株)山野楽器	代表取締役社長	山野 政彦
都築学園グループ	総長	都築 仁子	ユニオンツール(株)	代表取締役会長	片山 貴雄
(株)テクノスジャパン	代表取締役社長	吉岡 隆	楽天(株)	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
東急(株)	取締役社長	高橋 和夫	(株)リソー教育	取締役会長	岩佐 実次

後援会員

(株)アグレックス	代表取締役社長	八尾 政範	(株)トレミール	代表取締役	茶谷 幸司
欧文印刷(株)	代表取締役社長	和田 美佐雄	(株)日税ビジネスサービス	代表取締役会長兼社長	吉田 雅俊
(有)オルテンシア	代表取締役	雨宮 睦美	富士通(株)	代表取締役社長	時田 隆仁
(医)カリタス菊山医院	理事長	加藤 徹	本田技研工業(株)	代表取締役社長	八郷 隆弘
(医)だて内科クリニック	理事長	伊達 太郎	三菱地所(株)	執行役社長	吉田 淳一
(宗)東京大仏乗蓮寺	代表役員	若林 隆壽	三菱重工業(株)	取締役社長	泉澤 清次
(一社)凸版印刷三幸会	代表理事	足立 直樹	三菱電機(株)	執行役社長	杉山 武史

ご支援のお願い

2021年3月、東京フィルハーモニー交響楽団は創立110年を迎えます。

1月に新シーズンが開幕する東京フィルは、1月から12月までの一年を通じて、皆様の新しい暮らしと響きあう音楽をお届けし、心豊かな社会へと繋ぐ役割を担います。定期演奏会や「午後のコンサート」、特別演奏会や提携都市公演ほか、多様な音楽活動を通して、国際的に活躍する演奏家や将来を嘱望された若手演奏家らと様々な作品に取り組み、より広く、多くの皆様にオーケストラの価値を認知いただけるよう尽力いたします。そして、日本の芸術文化発展に寄与すべく、多様化するグローバルな社会において文化交流の架け橋となるよう、より一層努めてまいります。

是非とも皆様方からお力添えを賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団

ご寄附会員の種別

種別		年会費1口
オフィシャル・サプライヤー		詳細はお問い合わせください。
法人会員	賛助会員	50万円
	後援会員	30万円
パートナー会員	ワンハンドレッドクラブ	100万円
	フィルハーモニー	50万円
	シンフォニー	30万円
	コンチェルト	10万円
	ラブノディ	5万円
	インテルメッツォ	3万円
	プレリュード	1万円

※東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「賛助会デスク」または東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。資料をお送りいたします。ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当: 星野^{のぞみ}鹿文)

電話: 03-5353-9521 (平日10時~18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督
Honorary Music Director

チョン・ミンフン
Myung-Whun Chung

首席指揮者
Chief Conductor

アンドレア・バットイストーニ
Andrea Battistoni

桂冠指揮者
Conductor Laureate

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

大野 和士
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー
Dan Ettinger

特別客演指揮者
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
Mikhail Pletnev

レジデント・コンダクター
Resident Conductor

渡邊 一正
Kazumasa Watanabe

アソシエイト・コンダクター
Associate Conductor

チョン・ミン
Min Chung

永久名誉指揮者
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者
Permanent Member and
Honorary Conductor

大賀 典雄
Norio Ohga

コンサートマスター
Concertmasters

近藤 薫
Kaoru Kondo

三浦 章宏
Akihiro Miura

依田 真宜
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン
First Violins

小池 彩織☆
Saori Koike

榊原 菜若☆
Namo Sakakibara

坪井 夏美☆
Natsumi Tsuboi

枡本 三津子☆
Mitsuko Tochimoto

平塚 佳子☆
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里
Eri Urata

景澤 恵子
Keiko Kagesawa

加藤 光
Hikaru Kato

巖築 朋美
Tomomi Ganchiku

坂口 正明
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久
Saku Suzuki

高田 あきの
Akino Takada

田中 秀子
Hideko Tanaka

中澤 美紀
Miki Nakazawa

中丸 洋子
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美
Ikumi Hiroswawa

弘田 聡子
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子
Misako Fujise

松田 朋子
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン
Second Violins

戸上 真里◎
Mari Togami

藤村 政芳◎
Masayoshi Fujimura

水島 路◎
Michi Mizutori

宮川 正雪◎
Masayuki Miyakawa

小島 愛子☆
Aiko Kojima

高瀬 真由子☆
Mayuko Takase

石原 千草
Chigusa Ishihara

出原 麻智子
Machiko Idehara

太田 慶
Kei Ota

葛西 理恵
Rie Kasai

黒沢 誠登
Makoto Kurosawa

佐藤 実江子
Mieko Sato

高木 祐香
Yuuka Takagi

二宮 祐子
Yuko Ninomiya

山代 裕子
Yuko Yamashiro

吉田 智子
Tomoko Yoshida

吉永 安希子
Akiko Yoshinaga

若井 須和子
Suwako Wakai

渡邊 みな子
Minako Watanabe

ヴィオラ
Violas

須田 祥子◎
Sachiko Suda

須藤 三千代◎
Michiyo Suto

高平 純◎
Jun Takahira

加藤 大輔◎
Daisuke Kato

伊藤 千絵
Chie Ito

岡保 文子
Ayako Okayasu

曾和 万里子
Mariko Sowa

高橋 映子
Eiko Takahashi

手塚 貴子
Takako Tezuka

中嶋 圭輔
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子
Tazuko Hirumi

古野 敦子
Atsuko Furuno

村上 直子
Naoko Murakami

森田 正治
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	磯部 保彦◎ Yasuhiro Isobe	五箇 正明◎ Masaaki Goka	梶 彩乃 Ayano Kai
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	加瀬 孝宏◎ Takahiro Kase	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	小笠原 茅乃◎ Kayano Ogasawara	佐竹 正史◎ Masashi Satake	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	辻 姫子◎ Himeko Tsuji	ライブラリアン Librarians
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	遠藤 柁一郎 Shuichiro Endo	杉本 真木 Maki Sugimoto	今井 彰 Akira Imai	石川 浩 Hiroshi Ishikawa	武田 基樹 Motoki Takeda
高麗 正史☆ Masashi Korai	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	三谷 真紀 Maki Mitani	大東 周 Shu Ohigashi	平田 慎 Shin Hirata	ステージマネージャー Stage Managers
広田 勇樹☆ Yuki Hirota	小栗 亮太 Ryota Oguri	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	木村 俊介 Shunsuke Kimura	山内 正博 Masahiro Yamauchi	稲岡 宏司 Hiroshi Inaoka
石川 剛 Go Ishikawa	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	クラリネット Clarinets	田場 英子 Eiko Taba	チューバ Tubas	大田 淳志 Atsushi Ota
大内 麻央 Mao Ouchi	菅原 政彦 Masahiko Sugawara	チョ・スンホ◎ Sungcho Cho	塚田 聡 Satoshi Tsukada	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	古谷 寛 Hiroshi Furuya
太田 徹 Tetsuya Ota	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	アレッサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	豊田 万紀 Maki Toyoda	荻野 晋 Shin Ogino	
菊池 武英 Takehide Kikuchi	中村 元優 Motomasa Nakamura	万行 千秋◎ Chiaki Mangyo	山内 研自 Kenji Yamanouchi		
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki		黒尾 文恵 Fumie Kuroo	山本 友宏 Tomohiro Yamamoto	ティンパニー& パーカッション Timpani & Percussion	
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa	フルート Flutes	林 直樹 Naoki Hayashi	トランペット Trumpets	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	神田 勇哉◎ Yuya Kanda	ファゴット Bassoons	川田 修一◎ Shuichi Kawata	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	斉藤 和志◎ Kazushi Saito	チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	野田 亮◎ Ryo Noda	高野 和彦◎ Kazuhiko Takano	
	吉岡 アカリ◎ Akari Yoshioka	廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata	古田 俊博◎ Toshihiro Furuta	木村 達志 Tatsushi Kimura	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi	井村 裕美 Hiromi Imura	重井 吉彦 Yoshihiko Shigei	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
	下払 桐子 Kiriko Shimobarai	桔川 由美 Yumi Kikkawa	杉山 眞彦 Masahiko Sugiyama	縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
	名雪 裕伸 Hironobu Nayuki	森 純一 Junichi Mori	前田 寛人 Hirohito Maeda	船迫 優子 Yuko Funasako	
				古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フオアシュピラー
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』などの放送演奏、各地学校等での訪問コンサート等により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を得ている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2011, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrated its 100th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, TPO performs both symphonies and operas regularly. TPO is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting TPO since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

TPO has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

TPO has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>



©上野隆文

役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	海老澤 敏
副理事長	大塚 雄二郎		佐治 信忠
黒柳 徹子	小山田 隆		鈴木 勲
専務理事	篠澤 恭助		鈴木 啓介
石丸 恭一	田沼 千秋		瀬谷 博道
	寺田 琢		日枝 久
常務理事	遠山 敦子		南 直哉
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務・経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
				安田 ひとみ	

団友

安藤 栄作	岡部 純	河野 啓子	佐野 恭一	戸坂 恭毅	藤原 勲
池田 敏美	小樽 敦子	近藤 勉	清水 真佐子	長池 陽次郎	細川 克己
糸井 正博	小山 智子	今野 芳雄	瀬尾 勝保	長岡 愼	細洞 寛
井料 和彦	甲斐沢 俊昭	齊藤 匠	高岩 紀子	長倉 穰司	本田 詩子
岩崎 龍彦	加藤 明広	坂口 和子	高村 千代子	新田 清枝	松澤 久美子
植木 佳奈	加藤 博文	嵯峨 正雄	竹林 良	新田 伸雄	湊 貞男
上野 眞行	金崎 真由美	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	二宮 純	山屋 房子
生方 正好	川人 洋二	桜木 弘子	田中 千枝	野仲 啓之助	吉田 啓義
大兼久 輝宴	木村 友博	笹 翠	田村 武雄	玻名城 昌子	米倉 浩喜
大和田 皓	黒川 正三	佐々木 等	津田 好美	福村 忠雄	脇屋 俊介

〈発行日〉 2021(令和3)年1月11日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉 東京フィルハーモニー交響楽団

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズ・ホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン〉 米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 歐文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



TOKYO PHILHARMONIC